



あなたが誇れる日本へ 一強さとやさしさと一

衆議院議員(自由民主党)

門山ひろあき 国政報告

ウェブサイトでも情報発信中！ ⇒ kadoyama.net

2013年4月20日号

<INDEX>

選挙制度改革について

- 衆議院の一票の格差
- 衆議院定数削減
- 衆議院選挙制度改革
- 参議院の選挙制度について

選挙制度改革について

<ポイント>

- ①一票の格差、②定数削減、③選挙制度改革という3つの論点をわけて考える必要がある。
- 「違憲」とされているのは一票の格差(投票価値の不平等)の是正である。
- 一票の格差は参議院のほうが大きい。



民意を正しく反映させる制度をつくることは民主主義の根幹である。

衆議院の一票の格差 (論点①)

日本国憲法は、「すべての国民は、法の下に平等」と謳っています。特に有権者の意思が正しく政治に反映される「参政権の平等」は、最も重要なものの一つです。

最高裁大法廷は、平成23年3月23日、平成21年夏の衆議院選挙をめぐって「各都道府県に1議席を配分した上で残りを人口比で割り振る「1人別枠方式」と、同方式で生じた最大2.30倍の格差について「違憲状態」と判断し、同方式を廃止するよう求めました。

2012年12月16日に投開票が行われた第46回衆議院議員総選挙においては、選挙名簿登録者数が最大だった千葉4区と最小だった高知3区とで2.42倍の格差が生じていました。このため各地で、一票の格差は法の下に平等に反するとして訴訟が起こされ、広島高裁では戦後初の選挙無効判決が出されました。

一方、衆院選挙区画定審議会は3月28日、昨年11月に成立した衆院小選挙区の「0増5減」関連法に基づく区割り改定案を決定し、安倍晋三首相に勧告しました。福井、山梨、徳島、高知、佐賀5県で選挙区数を3から2に各1減するのに伴い、計17都県42選挙区で区割りを見直し、10年国勢調査人口ベースの「1票の格差」は1.998倍にまで縮小することになります。私は、衆院選時、「平等の観点から、一票の価値が不均衡となっている現状の定数割りを改正することを目指す」とお約束しました。この約束を果たすという観点からも、また、厳しい判決にこたえるためにも、まずは勧告に基づき一刻も早く必要な法制上の措置を講じることが必要だと考えています。



4月1日海浜幕張駅頭でお話しさせていただきました。

衆議院定数削減（論点②）

一方、「0増5減では不十分じゃないか」、「議員定数を削減するという話はどうなったんだ」という声があることも承知しています。

私は、衆院選前から、国会議員の定数削減は、「歳出の削減」のみならず、「意思決定の迅速化」という意味からも必要だと訴え続けてきたところではあります。

憲法違反判決が相次いでいる一票の格差を是正するため、まずは「0増5減」を先行させる公選法改正案の早期成立をお願いしていますが、この法案の成立後は定数削減を含む抜本改革にしっかり取り組んでまいります。

衆議院選挙制度改革（論点③）

現在の自民党案では比例代表定数を180から30削減することとなっています。しかし、比例代表定数を現行のまま削減すると、中小政党に不利になるという声があります。この声に配慮し、新たに中小政党向けの優先枠を60設ける案を提示させていただいております。選挙制度が複雑になり、わかりにくくなる面はありますが、より民意を反映した比例制度とするための案です。これに反対する意見も少なからずありますので、国会でしっかり審議し、よりよい選挙制度を作るべく取り組んでまいります。

参議院の選挙制度について

参議院では平成21年夏の参議院選挙時、一票の最大格差が5.09倍で、平成24年10月17日、「都道府県単位の選挙区設定となっている現行方式を改めるなど不平等状態を解消する必要がある」として違憲状態の判決が出されました。次の参院選では、自公民で合意・法案成立した「4増4減」が実施され、一票の格差は4.75倍に縮小する見込みですが、依然として大きな格差であり、参議院の在り方、選挙区間における議員一人当たりの人口の較差の是正等を考慮しつつ選挙制度の抜本的な見直しについて引き続き検討を行っていかねばなりません。

【門山ひろあき プロフィール】

昭和39年 山口県生まれ
幼少期から千葉市で育つ
昭和55年 千葉市立緑町中学校卒業
昭和58年 千葉県立千葉高等学校卒業
昭和62年 中央大学法学部法律学科卒業
平成 2年 司法試験合格
平成 5年 弁護士登録
平成13年 門山総合法律事務所 主宰
平成14年 (社)千葉青年会議所 理事長
平成24年 衆議院議員初当選
(比例南関東ブロック)

身長/体重 182.7cm/78.2kg
趣味: 囲碁、テニス、読書
好きな食べ物: ラーメン 好きな言葉: 「自律」

★後援会入会のご案内

門山ひろあきは千葉県第一選挙区支部(千葉市中央区、稲毛区、美浜区)で活動しております。ご入会頂きました方には個別に政策資料、討議資料等をご送付させていただきます。(入会は無料です。)

★ご意見・ご要望をお寄せください！

国政へのご意見・ご要望がございましたら是非お聞かせください。

【お問い合わせ先】
門山ひろあき事務所
千葉県千葉市中央区中央4-13-31
高嶋ビル102
TEL:043-223-0050 FAX:043-223-0080
e-mail: info@kadoyama.net